

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 3月 1日

事業所名 スタジオそら品川戸越

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	8	0	事前に打ち合わせを行い、最も効率的な活動を検討している。	利用定員は法令上適切であるが、同時時間帯の利用人数に寄って狭く感じることがある。安全に配慮した効率的な活動が実施できるよう、引き続き支援の充実化を図る。
	② 職員の配置数は適切であるか	8	0		法令上の配置数は満たしている。引き続き、支援の充実化を図る。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8	0	物を片付ける場所や注意喚起等は、文字・写真・イラストを掲示している。整理整頓を行い、子どもの刺激にならないよう指導室内の物を減らした。	情報伝達方法等は都度検討し、スタジオ内部の構造化を進めている。引き続き支援の充実化を図る。バリアフリーについても必要に応じて検討していく。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている。	8	0	清潔であるよう心がけている。	引き続き支援の充実化を図る。
適切な支援の内容	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画している	7	1	都度打ち合わせやケース会議を実施している。	目標設定について、より広く職員が参画できると良い。引き続き支援の充実化を図る。
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	8	0	頂いた意見を参考とし、すぐに改善可能な点は改善に繋げている。	引き続きニーズを把握し、業務改善に繋げていく。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0	ホームページで結果を公開している。ホームページのURLを事業所内に掲示している。	引き続き支援の充実化を図る。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	8		第三者評価は実施していない。社内検討において必要となった場合は対応していく。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	1	社内研修に参加できるよう機会を調整している。	令和2年度はコロナウイルスの影響により実施回数が少なかった。引き続き支援の充実化を図る。
業務改善	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	0	独自のアセスメントを実施している。	引き続き支援の充実化を図る
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0	独自のアセスメントを実施している。	引き続き支援の充実化を図る
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	1	各保護者ニーズとの擦り合わせを行い、スタッフ間で打ち合わせを行った上で支援項目を選択し具体的な支援内容を設定する。	「家族支援」「地域支援」には支援が行き届いていない部分が多い。今後は都度社内で検討を進め、引き続き支援の充実化を図る。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	0	支援計画に沿ってプログラムを立案している。	引き続き、支援の充実化を図る。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0	事前に打ち合わせを行っている。	引き続き、支援の充実化を図る。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	事前に打ち合わせを行っている。	引き続き、支援の充実化を図る。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	2		児童発達支援においては個別活動をメインとしている。必要に応じて集団活動を取り入れていく。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	1		引き続き、支援の充実化を図る。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。
	②2	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	1	必要に応じて連携を行っている。	引き続き、支援の充実化を図る。
	②3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	8		対象児童なし。
	②4	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	8		対象児童無し。利用児童の通院先が指定されている場合は、通院先・主治医は把握している。
	②5	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	5	必要に応じて所見・情報共有等のやりとりを実施している。	保護者要望に応じて適宜共有を実施しているが、一部児童に限定されているため積極的な連携強化を図る。
	②6	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	5	必要に応じて所見・情報共有等のやりとりを実施している。	保護者要望に応じて適宜共有を実施しているが、一部児童に限定されているため積極的な連携強化を図る。
	②7	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	4	必要に応じて他のセンターや事業所等とやりとりを行っている。区主催で行う事業所連絡会には出席している。	引き続き支援の充実化を図る。
	②8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	8		保護者のニーズが少ない。今後必要があれば検討していく。
	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	8	区主催で行う事業所連絡会には出席している。	機会に応じて積極的な参加を検討していく。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	フィードバック時にご家庭・園の様子等を伺い、共通理解を持つようになっている。	引き続き支援の充実化を図る。
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	3	5	可能な範囲内で家庭内の状況の聞き取りや、相談へのアドバイス等を行っている。	社内で検討を進め、必要に応じて研修等に参加し知識・スキルを身に付け実施していく。
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0	契約時に説明を行っている。	今後も変更があった際は丁寧に説明を行う。また、保護者からの質問への丁寧な回答を心掛ける。
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8	0		引き続き支援の充実化を図る。
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	可能な範囲内で家庭内の状況の聞き取りや、相談へのアドバイス等を行っている。	引き続き支援の充実化を図る。
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	8		保護者のニーズが少ない。今後必要があれば検討していく。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0		引き続き支援の充実化を図る。
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	ホームページへのそら通信の掲載	引き続き支援の充実化を図る。
	③8	個人情報の取扱いに十分注意している	8	0		フィードバック時の距離に留意する。引き続き支援の充実化を図る。
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0		引き続き支援の充実化を図る。
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	8	0	そらコンサートの実施(令和02年度の企画はコロナウイルスの影響により中止)	引き続き支援の充実化を図る。
非常時の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	1	マニュアルを策定し、保護者待合室に設置している。嘔吐物処理キット、非常通報装置取り扱い等を確認している。	感染症対策については特に徹底して実施していく。引き続き支援の充実化を図る。
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	年2回実施。	引き続き支援の充実化を図る。
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8	0	フェイスシート、発作時対応シートの提出を依頼している。	引き続き支援の充実化を図る。
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	6	食事提供はないが、アレルギーについては保護者申告していただいている。	引き続き支援の充実化を図る。
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0		引き続き支援の充実化を図る。
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	1	研修実施の上、必要に応じて児童相談所その他の関係機関と連携を図っている。	引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施していく。
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	0	現在対象児童なし。	引き続き支援の充実化を図る。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。